

かたくり



大学生協ユニオン東京

第3期
第7号
2009年
2月11日

発行：生協労連東京地区大学生協
非正規労働者合同労働組合
発行責任者：書記長 坪井盛治
〒150-0001 渋谷区神宮前 6-24-4 大学生協渋谷会館
TEL: 03-3486-6694 FAX: 03-3486-6625
E-mail: tsuboi@tokyo-roukyou.jp

コープインの存続を求める2・7集会 50人を超える支援の輪

概要

日時：2009年2月7日 18:00-19:00

場所：渋谷会館 101

主催：大学生協ユニオン東京

共催：東京地区大学労協、生協労連大学部会

参加者：52名

大学生協ユニオン東京連合会事務局支部
(コープイン渋谷)：7名

大学生協ユニオン東京労組員：1名

東京地区大学労協加盟単組労組員：39名

大学部会役員：5名

内容：

1) 概要と到達点の報告

大学生協ユニオン東京 坪井書記長

2) 労組員からの訴え

コープインで働く仲間7名の訴え

3) 支援発言

三多摩連合 中島書記長

大学労協 森副議長

大学部会 氏家部会長

4) メッセージ紹介

コープイン渋谷の先輩Kさん

5) ユニオン東京からのお願い

大学生協ユニオン東京 土屋委員長

6) 団結ガンパロー

大学労協 関議長

7) 司会

大学労協 真壁事務局長

概要と到達点の報告 (坪井)

- 経過について。11月15日の全国理事会で廃業決定。その後職場に伝えられる。ここが問題の発端。webでも12月早々に発表された。順序が間違っている。年末に要求書提出。1/7に団交を行った。この間、「存続を何故真正面から要求しないのか」と言われるが、最初の要求書では存続で要求している。存続は今でも基本的な要求です。1/7の団交でも1/26の団交も納得できるものではなく、新たに疑問点が次々と浮かび上がる。
- この団交後、全国に団体署名を呼びかけた。2月にさ

らに個人署名を呼びかけ、今日までに1300を超えている。2月以降、ユニオン東京で東京地区の専務を訪問、個人署名を訴える。その場で署名してはもらえなかったが、「決定の仕方がおかしい」「雇用は守らない」とは、どの専務も同様に言っていた。励ましをいただいた専務もいた。労組の訪問でも、暖かい激励もらった。

- 明後日第3回目の団交。何故、4/30廃業なのか、そこをまず明らかにせよ、が最初の要求。理事会の回答とこちらの見解には大きな主張の隔りがある。理事会の理不尽さが理解してもらえらると思う。労働者への謝罪も要求。この間かろうじて、雇用不安を与えたことについての謝罪はあった。しかし、この間のすすめ方についてはなにもなし。解雇に対する自覚がない。
- ネットを通じて受け付けもあり、9割を超える利用。ネットでの書き込みは、気持ちよく利用させてもらったとほとんど記入されている。自分の職場がなくなる、と言われた時を想像して応援してもらいたい。



コープインの仲間からの

Aさん

- 11/19急に秋山さんより、廃業を言われる。25年でこの建物が使い物になくなるなんて、メンテナンスがおかしいのでは？と言ったら、「僕が建てたのではない」と。労組に相談し、連合会の信用をなくすようなことをしては...と。

Bさん

- 私も11.19に聞かされたときは何も考えられなかった、考えたくなかったのかも知れない。組合員が減っているといわれるたび、いろいろな案を出しているのに取り上げられず、いきなり廃業と言われ、とても納得できない。これまでパートでもがんばってきた。口コミを大事にしてお客様への対応をがんばってやってきた。仕事に誇りもある。いやなことうれしいこともあった。お客様が励ましてくれる、支援してくれる。今朝も受験生宿泊者

労働組合の役員の方にお渡し下さい。

から「どうして廃業」と聞かれ、「さらに継続して欲しい」「がんばって欲しい」と言われた。「もし続けられなかったらどうするの」と聞かれ、「わかりません」としか言えなかった。失礼だと思うが、こういうことが続いている。努力すれば継続できるのでは、と考えている。

Cさん

- ・ 昨年7月から勤務。やっとなれた時期にいきなり廃業、採用の時にきちんと説明して欲しかったし、わかっていたら働かなかった。今の状態は納得できない。

Dさん

- ・ 突然廃業を伝えられ、何も考えられなかった。それ以前に何もなかった。建物の老朽化、掃除の人に聞いたら、もっと古い建物もあると。今までの経過で何も納得できるものがない。早くこの状態から抜け出したい。

Eさん

- ・ 不安の中で働いている状況です。訪問で暖かい言葉、激励をいただき、こころの支えになっている。それだけで働いている状況。

Fさん

- ・ 労組員の中では一番古くからいる。その中で生協の民主制のない体質もわかった。明日は我が身、この民主制をとりもどす、チャンスでもある。これまでの団交も含め、話し合いにならない。今回の運動はそれだけでも価値があると思う。

Gさん

- ・ 廃業を突きつけられて、頭が真っ白な状態が続いている。みんな、精神的におかしくなっている。今回の手順はおかしい。辞める前の経営努力もなく。こんなことがほかに広がらないように。僕たちはパートであり、定時職員です。がんばりますので協力をお願いします。

眞壁事務局長

- ・ 自分の身に置き換えたとき、いろんな意見があるかも知れないが、納得してすすむこと。状況が開けるように協力をお願いしたい。仲間に激励の拍手を。

支援発言

中島さん

- ・ 廃業を聞かされたときと違い、中身を知ると。じゃらんを見ても評価の高い書き込みが。民間企業で働いていたときは、トップダウンの職場。それがいやで大学生協ではたらくことにした。今回のことは我々の身にも起きるといふこと、これを許してはいけぬ。大学生協だか



ら安心ができるということではなくなる。真っ向から受け止め、闘っていきたい。1/26 団体交渉に参加したが、理事会は廃業ありき。交渉になっていない、投げたボールを受け取らず違う方向から帰ってくる。2/9の団体交渉、休みをもらい、参加する。

森さん

- ・ 自身の反省。廃業を聞いたとき、残念だとは思ったが、きちんと論議されて決まったことだと思っていた。1月以降、事態を知るに至り、何も疑問を持たなかったことを反省。団体交渉にも参加、相手は態度も悪い。これまで、他の一般企業や一部の生協で、こうした事態はあったが、こんな事態がまわりで起こっていることはとても残念、くやしい。今の役員では、小売業として生き残っても、生協としては生き残れない。次の団交に参加して、内容を伝えよう。コープインの営業実態が悪いといわれても、それをたちなおさせる努力を何もせずに廃業なんて、生協がすることではない。2/9には是非参加してもらいたい。

氏家さん

- ・ コープインは何十回と利用させてもらっている、労組、大学部会でも。これまでいろんな生協の経営者を見てきたが、今回は汚点を残すような事態。大学部会では、統一要求を各単組で提出してもらおう準備をすすめる。全国の大学生協の仲間、さらに学生や教職員に広げたい。全国の仲間ががんばればなんとかなる。

メッセージ

- ・ 「コープイン渋谷で奮闘されているみなさん。突然の閉鎖で、つらい思いをされながら、フロント業務を続け、運動されていること、本当にお疲れ様です。私は@@年ごろフロントに在籍しておりました。当時は正規も支配人、フロント2名、レストラン1名とたくさんいて、稼働率も85%くらいでやっておりました。当時から共済の補填がないと経営は厳しいといわれており、その後レストランの閉鎖や、改装、インターネットでの集客など、大きな転換点がいくつかあったと聞いております。そして今は9割を超える稼働率、フロントも正規一人と、大変な環境で大きな成果をだされていると思います。
- ・ 皆さんの努力の結果の高稼働率、たくさんのお金をかけた改装をしながら、突然の閉鎖とは本当に理解しがたい状況かと思えます。コープイン渋谷は、大学生協のシンボルとして、安心して泊まれるホテルを作ろうとの思いで作られたホテルです。その原点からみて役割は終わったのか、ぜひ組合員の視点で考えていただきたいと思えます。議論の場、支援の輪を大学生協全体に広げることが大切かと思えます。大学生協らしい解決を心から望みます。頑張りましょう。」

ユニオン東京からのお願い（土屋）

- ・ これまでかながわで工場閉鎖を経験してきた、しかしかながわは労組も大きかった、労組にも力があつた。今のユニオン東京の支部は11名。みなさんの力が本当に力になる。働いている仲間は、生協の民主制の前に、それどころではない状況。日に日に廃業が近づいている。支部会議でも揺れる。励ましをもらうことでなんとか踏ん張っている。さらに支援を広げて欲しい。雇用が確保されればいい、という意見もあるが、正規とは異なる今の仕事を続けたい人に対して、雇用は守るといっても、単に職場を異動させればいいのかということではない。働くものの誇りを大事にできるように。ここががんばりどき。

団結ガンバロー（関さん）

参加者感想文

コープインで働いている方々の生の声がよく分かりました。大学生協での職場を守るたたかいとなりますので、労組としても相応のとりのくみが問われていると思います。

本当に議論を尽くし、説明すべきことを説明し、コープイン渋谷で働いている人の気持ちを受け止めて結論を出して欲しい。単協でも経営困難な時期には、全国や各地区での支援があった。今回のコープイン渋谷では何かやったのであろうか？コープイン渋谷の存在意義や組合員の声を改めて見つめ直し、「コープイン渋谷が必要なのか、そうでないのか」を考え、その上でどうしたらコープイン渋谷を継続できるのかを考えて欲しい。

大学生協の真の民主主義を守る。なによりも、働いている人が納得できる。働き続けることができる。より多くの生協労働者、組合員に実情を話して、支援を呼びかける。今回は、理事会の専制・暴挙である。少しでも力になれるよう行動する。

これがまかり通るなら、この先、同じようなことが次々起こると思う。絶対く止めなければいけない事だと感じた。

私もネットで知って、まさかこんな決め方で決定されていたこととは思わず「へえー」としか思いませんでした。今考えればお恥ずかしい限りです。の臨時大会にコープインの方に来ていただき、生の声を聞いて、どんな思いで今お客様と接しているかと思うと、胸がはりさけそうでした。今日はもっと深く知りたくて、ここに来ましたが、自分が「大学生協の正規職員」であることが、恥ずかしいくらいです。今自分は2年目ですが、大学生協本当やばいなーと思って、先が暗いなーと。何でここに就職したのかなーとまで思っていました。来月の就職説明会のアドバイザーも正直やりたくなくなりました。すすめられませんか。若手こそ立ち上がらなければいけないと思います。ユニオンの皆さん、今日は前でお話くださり、ありがとうございました。今日の声を全国の大学生教職員に聞かせたいです。事務局の皆さん、宜しく願います！頑張りましょう！！今日参加してよかったです！

私も最初は赤字みたい？だし、廃業は仕方ないのかな、と思っていましたが、今日の決起集会に参加して、あらためて色々資料を読んだりして、本当にひどいやり方してるなと思いました。大学生協で何の説明もなく、2009年4月に廃業しますから、ってそのやり方に怒りがあります。職場がなくなる労働者のキモチを理事会は考えたことがあるのでしょうか？どんな想いで組合員や利用者と接して働いているか、知っているのでしょうか？あまりにも労働者をないがしろにしています。大学生協でこんなことが起こっているなんて、非常にガッカリです。廃業するにしても、もっと真摯な対応があったはず。なぜこんなことになってしまったのでしょうか？10月にパート採用された方への説明も、採用時に何の説明もしないなんて、ありえません。ヒドイです。働いてくれている人たちへのキモチが全く感じられま

労働組合の役員の方にお渡し下さい。

せん。コープイン渋谷の継続を望みますが、最低限、働いているみなさんが納得できる、丁寧な説明、真摯な対応を、理事会に対し、強く要求します。



組合員の共有の財産たる建造物をどのように活用するか、また閉鎖するにしても、慎重かつ時間をかけて討議しなければ生協ではありません。コープイン渋谷だけの問題ではなく生協全体の問題です。渋谷検討小委員会のメモでは、法政市ヶ谷本部の活用云々の記述もあるが、この議論も結論ありきでなく、現場職員討議、組合員討議を存分につくすべきである。理事会は組合員討議をせず廃業を主張するならば(前回通常総代会ではどの程度議論したのか)、自らも退陣の決意をもって(役職を降りる)交渉に臨んでいただきたいと思う。

今回の対応はあまりにもひどい。連合会理事会はこの間の経緯の謝罪、納得のいく今後の対応を行うよう、強く求めたいと思います。今後数年で、大学生協は全国規模での再編があると考えられます。そのときに、今回のような態度で経営側が進めるようであれば、労組員、組合員の理解を得られないでしょう。単協の役員(専務)を巻き込むような取り組みが作れないでしょうか。経営面では意見の相違はあるでしょうが、「大学生協の民主制」という点では一致していただかないと困りますし、そこが連合会理事会を動かす力にもなると思います。コープインの労組員のみなさんへ。お疲れさまです。たいした力ではなく申し訳ありませんが、共に頑張りましょう。

コープインの皆様のお話を聞いて、涙が出そうになりました。本当に大変だと思います。前から連合会は現場任せにしすぎと思ってたし、現場の意向をくまなさ過ぎと思っていましたが、本当にひどいと思います。大のパートさんたちに署名をお願いしてきましたが、皆さん心よく強力してくれました。「簡単にクビを切るなんて許せない」と起こっているパートさんもありました。コープインで働く皆様は大変な日々が続くと思いますが、私も引き続き、応援させていただきます。ともに頑張りましょう！

無知ですいません。連合会の役員ってどうやって決まっているんですかね？通常の生協なら、学生・教職員が組合員となって総代会で決まりますよね。連合会って誰の為の組織？と思ってしまいます。とりあえずあのような発言、回答しかできない理事会は、責任を取ってもらえないと思います。とはいってもやめられないでしょうか？「解任要求」を追求するのはいかがでしょうか？力と力の戦いはこのみませんが、労組側も時にはパワーを使って戦うこともあってよいのではないのでしょうか。2/9(金)仕事のめどつけて団交いけるようにします。

コープイン渋谷の従業員の方の発言を聞いて、あらためてショックを受けています。12月の大学部会の幹事会

労働組合の役員の方にお渡し下さい。

4月30日にこだわる理由もはっきりしないのだから、コープイン渋谷のその後の方向性が明確になるまで、閉鎖は延期して欲しい。みんなで頑張っ、よりよい解決策を見つけましょう。

本当にお疲れさまです。ユニオンの皆様はもう十二分に頑張られていると思いますので、「頑張ってください」とは言いません。我々がもっと頑張ります。たびたび行っていることではありますが、これはコープインの皆様だけの問題ではありません。我々に課せられた問題です。納得いくまでやりましょう。

昔連合会に在籍していましたが、まだもう少しはまともな対応をしていた様に思います。どこでこうなってしまったかは良く分かりませんが、連合会理事に質問状を送る等、全体の問題である事を明らかにしつつすすむの手ではないでしょうか。下手をすると連合会の理事も正しく事態を認識できていないかも。

今日は久しぶりに労協に参加しました。最初にコープイン渋谷存続の決起集会に参加できて、本当に良かったです。突然の決定で、状況を全く理解していなかった事はずかしく感じました。すぐに自分も何かしなくてはと感じました4月30日までは日数は短いですが、決してこのままでは終わらないと皆さんの発言を聞いて確信しました。働きながらの交渉は非常に大変だと思いますが、大学生協の全労組員が力を合わせて、解決に向けて、頑張りたいと思います。

労組員の感想

各大学の理事会や臨時大会に参加して、多くの方が「コープイン渋谷廃業」ということに関して、自分たちの問題として捉えているのだということが、よく分かりました。現在の現場の状況を伝えれば伝えるほど、「私たちがってひどいことされているのだなあ」という気持ちが強くなっていきました。そして温かい声をかけてもらったりメッセージをいただいたりするのほすごく励みになります。

こういう事は初めてですので、ビックリする事だらけですが、応援して下さいっているみなさんの声はうれしいです。なんとかなるといいのですが、僕らも当たり前ですが、まだまだ頑張らないといけませんね。がんばります。僕らのために泣いてくれる仲間がいるという事実を、上の人たちは軽く見ています。「なめるな!!」という気持ちでいっぱいです。

で「大学部会としての行動を」ということになった時から今まで、こんなにひどいとは気がつかなかったというのが正直な思いです。共通点(コープイン渋谷の方の話)としては、「明日は我が身、他の部門にも波及」「くさった根っこを直さないと生協はよくなるらない」。確かにそうです。評判の良いホテルなのに(職員、パートが努力しているのに)「またおいでください」と挨拶しなければならないなんて、精神的におかしくなります。雇用を保障すればいいという問題ではありません。メンタルのケアもして下さいと言いたいです。

連合会がCoop inn 渋谷の事業運営が難しい、と判断する事、判断した事について、是非を問うものではありません。運営をやめると判断する時点で、大学生協らしい民主性を貫いた中での判断がなされたのか?が問われている内容であり、その時の判断したやり方自身に問題があって、その後の処理すべてに「ひずみ」が生じているものと思います。大学生教職員として、こういった非民主的な判断を元に、あたかもそれが正義のように振る舞う理事会に対しては断乎、許すまじ。もっと民主性に基づく運営を約束させるなどの闘争が必要だと感じます。Coop inn で働く職員の方が向かい風にあい、その非民主的が故に、事実が知らされない中で、戦ってこられた事に、大学生教職員としては恥じさえ感じます。ともに頑張らしましょう。

民主制を貫徹するためがんばりましょう。事業連合のサービス事業部にいまするが廃止の決定も経過も全く知りませんでした。決定の過程に不透明な部分があり明らかにする必要があります。ともに頑張らしましょう。

Co-op inn 渋谷の今回の件は、同じ大学生協に働く職員として、大変はずかしい!とと思っています。今回の集会の発言でもありましたが、民主主義をつらぬくべき大学生協で、こんな事はゆるされません!すべての労働者のみなさん。団結して頑張らしましょう!!

老朽化によりメンテナンス費用がかかる。「なんで今までメンテナンスしてこなかった」との質問に、秋山常務が「私が建てたわけではない」との回答。まるっきり他人事、思わずあきれてしまった。民主制を守っていない事に怒りを覚えた。本当に他人事ではない。コープイン渋谷の方々に頑張っしてほしい。そのがんばりに私も応援したい。以上です。一緒にがんばりましょう!

連合会の理事会は何をかんがえているのか、正直わけが分からない。存続に向けて方向性を導き出して欲しい。

運動の足場を広げるために「東京地区大学労協」に加入 2/7労協臨時大会で加盟承認

1月19日開催の大学生協工お東京・臨時大会では、労協への加入決定しました。

今後は、労協の一員としての支援を求めていきますし、可能な共同行動もすすめます。